

えのきど和也^{かずなり}市政報告会

日頃より、わたくしの議員活動に、ご理解とご支援をいただき、まことにありがとうございます。

えのきど和也は、今、その活動を通して見えてきた課題と夢の実現に向け、全力をあげて取り組んでおります。

どうぞよろしく願いいたします。



1 出馬への思い

<今の市政に対して>



① 現市長さんへ

- ・市民の方を向いていないのでは!?
- ・膨大な税金の無駄遣いでは!?
- ・「トップダウン」の弊害が生まれてきているのでは!?

② 現議会へ

- ・市長の政治をチェックすることをしない今の議会!! 市民の負託にこたえられず、議員の一人として申し訳がない

→桜川の政治を変えたい

市民目線の論議のできる政治へ!

透明な政策決定を!



→それには先ず、選挙を変えるところから

市民の手による手作りの選挙を!

2 今後の取り組み(一部)

<新病院への積極支援>

さくらがわ地域医療センターの充実のため、隆仁会とよく話し合い、患者本位の病院として軌道に乗せる

<住民サービスの維持・向上>

①減らした投票所の復元

②確定申告場所を「3支庁舎」に戻す

③文化施設・体育施設の整備・活用

→健康を増進し、医療費・介護費を節約!

④小・中学校トイレを、即時、洋便器化する

⑤子どもに寄り添う先生方を支える手立てを

◎部活動外部指導員の導入

◎IT化で学校業務の軽減を図る 等

<トンネル建設の一旦見合わせ>

実質、県が、市の合併特例債を使って県道を整備するのが現計画。

この計画を一旦見合わせ、同額の特例債を用いた「他事業」計画と比較・検討し、財政の健全性を考慮の上、最終の判断をする。

【他事業の例】「学習機能付き図書館」の建設
(公民館と児童館を併置)

<日本一のIT先進市を目指す>

★IT化により、地方の不利を克服し、全国、世界を相手とする地域づくりを推進。

新庁舎建設は分庁舎方式とする

★庁舎は地域社会の核

★IT化の推進で、分庁舎方式の課題を克服

目指すのは桜川らしさ

桜川の有形・無形の

貴重な資源を生かす



取り組みを本気で!

